

(一社)日本塗料工業会登録
登録番号S08121

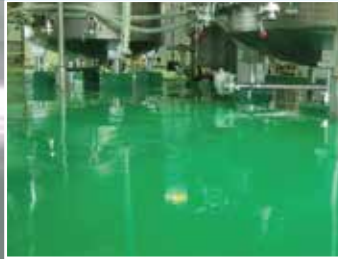
F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド放散等級

床用塗料

専門施工店向き

環境対応形2液無溶剤エポキシ樹脂塗床材

ユカトツプ エポハード



コンクリート床面に厚膜仕上げができる 環境対応形2液無溶剤エポキシ樹脂塗床材

ユカトップエポハードは環境対応形2液無溶剤エポキシ樹脂塗床材で、流し展べ工法（平滑仕上げ）、ノンスリップ工法、モルタル工法、ライニング工法など各種工法に適用できます。また、レベリング性に優れるため、シームレスで光沢のある美しい仕上がりが可能で、乾燥塗膜は耐水性、耐薬品性、耐摩耗性に優れるため、工場・倉庫床等の過酷な使用条件下にも適用いただけます。

特長

1 安全性

- 厚生労働省室内濃度指針値13物質および文部科学省「学校環境衛生の基準」6物質を配合していません。
- F☆☆☆☆
- 鉛・クロム等の重金属を配合していません。
- 湿潤面用プライマーとの組合せで溶剤臭を抑えた塗装仕様が可能です。

2 塗膜性能

- 耐衝撃性、耐摩耗性に優れます。
- 耐水性、耐薬品性、耐油性に優れます。
- 低アウトガス設計になっています。

3 塗装作業性

- 無溶剤タイプのため、一度に厚膜塗装が可能で、シームレスで鮮やかな光沢のある仕上がりが得られます。

用途

機械工場、自動車整備工場、精密工場、クリーンルーム二重床、食品工場、倉庫、実験室、病院、学校などの床

商品構成

商品名	荷姿		備考
ユカトップエポハード	主剤	12.5kg	15kgセット 混合比(5:1)
	硬化剤(20℃以上)	2.5kg	
	冬期用硬化剤(20℃未満)		
湿潤面用プライマー	A剤	10kg	15kgセット 混合比(2:1)
	B剤	5kg	
速乾ユカトップEプライマー	A剤	12kg	15kgセット 混合比(4:1)
	B剤	3kg	
SPフロアー骨材No.5, No.7	25kg		ノンスリップ専用骨材

カラーバリエーション

F-10 フォレストグリーン (ゆか27)	F-11 グラスグリーン	F-12 アーモンドグリーン	F-14 レンガ (ゆか53)
F-16 ライトブラウン	F-17 サンドベージュ (ゆか31)	F-19 モスグレー	F-20 フレッシュグリーン (ゆか23)
F-21 ライトグレー (ゆか01)	F-22 キャラメルベージュ (ゆか33)	F-23 リーフグリーン (ゆか25)	F-24 ブルーグレー (ゆか41)

※色相はシントーフロアーシリーズカラーカードをご覧ください。()内の色名は日本塗床工業会標準色名で、該当近似色です。
※その他調色対応も可能です。

環境対応塗装仕様

●流し展べ工法 平滑仕上げ(1.5m/m厚)

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (m/m)	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	1) モルタル、コンクリートの含水率10%以下、pH10以下を確認する。(デジタル直読式水分計の場合は、含水率5%以下を確認する。) 2) 全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、脆弱素地(レイタンス)、突起物、浮き部分は除去する。 3) 付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。 4) ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 5) 下地の凸部は除去し、凹部へアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修する。					
下塗り	湿潤面用プライマー (水道水)	—	10~15	0.15	16時間以上7日以内	はけ、ローラー
中塗り	ユカトップエポハード 100部	0.8	無希釈	0.8	16時間以上7日以内	金ゴテ
	SPフロアー骨材No.7 50部			0.4		
上塗り	ユカトップエポハード	0.7	無希釈	0.8	24時間以上(歩行可能)	金ゴテ

●ノンスリップ工法 防滑仕上げ(1.0m/m厚)

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (m/m)	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	平滑仕上げと同様					
下塗り	湿潤面用プライマー (水道水)	—	10~15	0.15	16時間以上7日以内	はけ、ローラー
中塗り	ユカトップエポハード	0.6	無希釈	0.4	直後	はけ、ローラー 金ゴテ
骨材 散布	SPフロアー骨材No.5		—	0.2~0.3		
上塗り	ユカトップエポハード	0.4	無希釈	0.4	24時間以上(歩行可能)	ローラー

塗替え時の工期が短い場合は、下塗りに速乾ユカトップEプライマーも使用可能です。

その他種々工法がありますので、弊社担当者までお問い合わせください。

施工上の注意

- コンクリートモルタル養生期間は夏期14日以上、冬期21日以上を目安とし、含水率がケット式アナログ水分計で10%以下(ケット式デジタル水分計で5%以下)、pH10以下を確認してください。
- 含水率、pHが高いと、膨れや剥離が生じやすくなりますので十分に養生してください。
- エフロレッセンス、レイタンス層等は、ポリッシャー、サンダー等で研磨し、除去してください。
- クラック、巣穴等はエポキシ系パテ(ユカトップ速乾パテ)等で調整してください。
- 付着しているグリス、油脂等は、シンナー(ユカトップEシンナー)や強力洗剤(ユカトップ油面クリーナー等)を用いて取り除いてください。
- 油分の多い素地に施工する場合は、油の除去を十分に行うとともに、下地補修が必要な場合はSPレジモル#100によるモルタル工法を併用する等、事前に試験施工を行い、使用を確認してから本施工を行ってください。油汚れのひどい面に施工される場合には、事前に弊社担当者までお問い合わせください。
- 本製品は、金ゴテを使用し、所定量を短時間に均一に塗り拡げて仕上げるため専門的な知識と施工技術が必要となります。左官仕上げとは異なりますので事前の施工確認を十分行ってください。
- 湿潤面用プライマーはA剤:B剤=2:1の比率で混合攪拌し、水希釈を10~15%行った後、塗付してください。
- 速乾ユカトップEプライマーはA剤:B剤=4:1の比率で混合攪拌し、無希釈で塗付してください。
- ユカトップエポハードは主剤:硬化剤=5:1の比率で混合攪拌し、所定の仕様で塗付してください。1セット全て使用しない場合は、はかりを用いて正しい比率で混合し、主剤と硬化剤が十分に混合するようにオートマゼール等で均一に攪拌してください。混合品は、使用可能時間内に使用してください。
- 冬期には粘度が上昇しますので、塗料が20℃以上(主剤のみ)になるように、事前にバンドヒーター等で温めて使用してください。シンナーによる希釈は塗膜性能が低下する恐れがありますので使用を避けてください。
- 硬化剤には冬期用も設定しています。気温および養生期間の条件により使い分けてください。20℃以上は(硬化剤)、20℃未満は(冬期用硬化剤)をご使用ください。
- 気温によって使用可能時間が異なりますので、必要により塗料を温度調節して使用してください。
- ロットにより色相差が生じる場合がありますので、最終仕上げ工程では同一ロットにて施工を行ってください。**
- 塗装後の養生期間が短い場合や、低温・高湿度下で施工された場合など、硬化乾燥が不十分な状態で水分と接触すると白化する場合があります。冬期施工時は室温10℃以上、湿度80%以下となるように調整し、十分な換気の下で施工することを薦めます。
- 冬期施工時は硬化が進みにくく、本来の性能が発揮されるまでに長期間を要する場合がありますので、施工後の清掃等には、ホウキ、化学モップを使用し、水拭きは避けてください。また、歩行には十分注意してください。
- 熱湯が直接かかる場所には使用しないでください。
- 軽量コンクリートへの施工は差し控えてください。
- 施工中、乾燥中は室内換気を十分に行ってください。
- 上塗り塗装後、歩行可能な24時間以上(20℃)、重量物を使用する場合は3日以上(20℃)養生乾燥してください。
- 流し展べ工法の平滑仕上げは、ユカトップエポハードを金ゴテにて塗り拡げてください。また、防滑仕上げは、主にローラーで塗り拡げて骨材を散布し仕上げてください。

性状

項目	主 剤	硬 化 剤	混 合 物
外 観	所定色粘稠液体	淡黄色透明液体	所定色粘稠液体
密度(g/mL,20℃)	1.50	1.06	1.43
粘度(mPa·s,25℃)	5000	300	2000
混 合 比(重量)	5	1	—
使用可能時間(20℃)	—	—	20分
歩行可能時間(20℃)	—	—	24時間

硬化剤は冬期用の設定もあります。
冬期用は20℃未満での施工時に使用してください。

物理的性質

項 目	結 果	試 験 条 件
圧縮強度	80.2N/mm ²	JIS K 6911
硬度(ショアD)	82	JIS K 7215
曲げ強度	58.5 N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	35.2N/mm ²	JIS K 6911
伸 び 率	1.0%	JIS K 6911
衝撃強度	3.3kg·cm/cm ²	JIS K 7111
接着強度	3.0 N/mm ² (素地破壊)	建 研 式
摩耗減量	70mg	テーバー式CS-17 1,000回転

耐薬品性

薬 品 名	結 果	薬 品 名	結 果	薬 品 名	結 果
硫 酸 10%	◎(やや白化)	飽和水酸化カルシウム	◎	ガソリン	◎
塩 酸 10%	◎(/)	アンモニア水 10%	◎	ターベン	◎
硝 酸 5%	◎(/)	次亜塩素酸ソーダ 塩素含有率2%	○	切削油	○
酢 酸 5%	○	食 塩 水 3%	◎	ブレーキオイル	△
石 炭 酸 5%	×	水 道 水	◎	エタノール	△
苛性ソーダ 10%	◎	砂 糖 水 10%	◎	メタノール	△
苛性カリ 10%	◎	大 豆 油	◎	トルエン	△

(注)●室内1ヵ月浸液試験結果 ◎異常なし ○使用に十分耐える △やや軟化、条件により使用可 ×膨潤軟化、使用不可

取り扱いに関する一般的な注意事項

調 合

- 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。主剤と硬化剤を混合した場合には、可使時間が短いため手早く塗装してください。
- 塗料は使用前に十分攪拌を行い、均一な状態にして使用してください。多液形塗料の場合は、混合比に十分注意し、所定の割合で混合し均一になるまで十分にかき混ぜてください。また、小出しする場合は、必ずはかりを用い、正しく計量混合してください。
- 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 「ユカトップエポハード」は無溶剤形塗料ですので、シンナー添加は厳禁です。
- 本来の用途以外に使用しないでください。

塗 装

- 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり、高湿度下では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間での降雨、結露が予測される場合は、塗装を避けてください。朝夕の結露にもご注意ください。
- 強風、砂塵が多い場合は、塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが塗装中、乾燥後に付着すると塗膜性能低下、塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
- 被塗面は清浄な状態とし、十分乾燥してから塗装してください。
- 塗装中および塗料取り扱い時には必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護眼鏡、マスク、手袋等)を使用し、蒸気を吸入したり、身体に付着しないように注意してください。
- 塗装時および乾燥中は換気を十分に行い、火気厳禁としてください。
- 汚れ、傷などにより補修塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えを必ず保管し、同一ロット、同一塗装方法で補修塗料を行ってください。
- 塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。

緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の中で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合は、布で拭き取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

廃 棄

- 使用済みの塗料缶や塗料が付着した布、残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

保 管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器は吊り下げて保管しないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四 国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
東 北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名 古 屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
東 京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大 阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
静 岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中 国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。



- この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しております。
- この印刷物は水なし印刷で作成しております。